

林恆立 專案助理教授

學歷： 日本北海道大學 博士（學術）

經歷： 東海大學日本語言文化學系 兼任助理教授
大葉大學應用日語學系 兼任助理教授
北海道大學媒體與溝通研究院 助教
北海道情報大學經營情報學部 兼任講師
北海道情報大學情報媒體學部 兼任講師
台灣環境資訊協會環境資訊中心 日語翻譯
高雄縣岡山區社區大學 日語講師
國立高雄海洋技術學院外語社 日語講師

榮譽： 教育部 103 年留學獎學金甄試 合格（教育學群）
交流協會 2007 年度獎學金留學生考試 合格
全國大專院校日語演講比賽 主修日語組 第三名

專長： 現代日語語法、日語教學、對比語言學、應用語言學

教學： 中級日語、日語聽講練習、日文習作

期刊論文（含紀要）：

1. 林恆立（2019）「『ただでさえ』から見た“都（dōu）” — “都 X 了，還 VP” 構文を中心に—」東海大學日本語言文化學系『多元文化交流』第 11 号、Pp.210-226
2. 林恆立（2014）「複文の構造を要求する副詞の特徴 — 『せっかく』と『ただでさえ』を例に—」臺灣日語教育學會『台灣日語教育學報』第 23 号、Pp.294-323
3. 林恆立（2013）「『ただでさえ』の副詞的用法 — 『さえ』、『ただ』との対照を交えて—」臺灣日語教育學會『台灣日語教育學報』第 21 号、Pp.357-386
4. 林恆立（2012）「副詞『たぶん』の使用 — 日本語第二言語話者と中国語第二言語話者の自然会話データから—」國立高雄第一科技大學外語學院『應用外語學報』第 17 号、Pp.183-212
5. 林恆立（2011）「教えてはじめて気づいたこと — 外国語教育の現場で遭遇した問題点から—」北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院博士後期課程院生論集『Savage』第 7 号、Pp.43-54
6. 林恆立（2011）「評価を表す副詞『ただでさえ』について — モダリティとの関係の検討—」神田外語大学言語科学研究センター『言語科学研究』特別号、Pp.31-48

翻譯論文：

1. 蘇席瑤著、林恒立訳（2018）「台湾における言語とジェンダー研究 一文献レビューを中心に」（「語言與性別研究：文獻回顧」日文版）北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院『メディア・コミュニケーション研究』71号、Pp.205-228

研討會論文：

1. 林恒立（2013）「現代日本語の副詞『ただでさえ』と『せっかく』の意味的・構文的特徴 一類似性と相違点」台湾日語教育学会 2013 年国際学術シンポジウム論文集 Pp.47-56
2. 林恒立（2010）「『ただでさえ』の用法の一考察」ICJLE 2010 年日本語教育国際研究大会論文集（DVD 収録）
3. 林恒立（2009）「文末における『述語普通形+カ?』の用法再考」社会言語科学会第 24 回研究大会発表論文集 Pp.264-267

資料集：

1. 林恒立（2011）「生徒 D の学習支援記録」『札幌子ども日本語クラブ 2010 年度会報』Pp.13-14
2. 林恒立（2010）「児童 C の学習支援記録」『札幌子ども日本語クラブ 2009 年度会報』Pp.14-16

研討會発表：

1. 「自律学習の観点から見た学生による研究テーマの選択と変更」自律学習実践研究会第 5 回例会（於：象仔書屋）2018 年 12 月 15 日
2. 「『ただでさえ』に相当する“都”の意味的・構文的特徴」日本中国語学会 2017 年度北海道支部例会口頭発表（於：日本医療大学）2017 年 9 月 21 日
3. 「『先生にアドバイスする』はなぜ語用論的誤りなのか」北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院主催 2017 年度国際シンポジウム「多層言語環境時代の外国語教育」口頭発表（於：北海道大学学術交流会館）2017 年 3 月 9 日
4. 「ポケモン GO の衝撃 一台湾の場合一」北海道大学 2016 年度ホームカミングデー@IMCTS 在学生・修了生合同発表会（於：北海道大学）2016 年 9 月 24 日
5. 「現代日本語の副詞『ただでさえ』と『せっかく』の意味的・構文的特徴 一類似性と相違点」台湾日語教育学会 2013 年度国際学術シンポジウム「台湾日語教育研究」口頭発表（於：東吳大學）2013 年 11 月 30 日
6. 「日本語における副詞・副詞的表現の分類再考 一構文の観点から一」日本語教育学会 2011 年度第 5 回北海道地区研究集会口頭発表（於：藤女子大学）2011 年 7 月 3 日
7. 「副詞・副詞的表現の分類再考 一助詞『は』との関係から一」北海道大学大学院主催「言語系 合宿 2011」（於：新篠津村宿泊研修施設）2011 年 6 月 12 日
8. 「台湾閩南語の『來去 (lái khi)』のモダリティ用法 一北京語、日本語との対照を交えつつ一」日本中国語学会 2010 年度北海道支部例会口頭発表（於：北海道大学文学部）2011 年 3 月 19 日

9. 「評価を表す副詞『ただでさえ』についてーモダリティとの関係からー」北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院主催、神田外語大学言語科学研究センター共催「2010年晩秋の言語学講演会・ワークショップシリーズ」口頭発表（於：北海道大学）2010年11月25日
10. 「『ただでさえ』の用法の一考察」ICJLE 2010年日本語教育国際研究大会口頭発表（於：国立政治大学）2010年8月1日
11. 「『ただでさえ』の用法についてー『ただ』、『～(で)さえ』との違いに着目してー」日本語教育学会2010年度第5回北海道地区研究集会口頭発表（於：藤女子大学）2010年7月3日
12. 「日中副詞・副詞的表現の対照研究」北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院博士課程研究経過報告会（於：北海道大学情報教育館）2010年3月15日
13. 「日本語終助詞・文末詞『カ』の分析で躓いたことー意味用法の分析か人間行為の分析かー」北海道大学大学院主催「研究井戸端会」（於：北海道大学）2009年11月27日
14. 「文末における『述語普通形+カ?』の用法再考」社会言語科学会第24回研究大会ポスター発表（於：京都大学）2009年9月20日
15. 「述語の肯定普通形+『カ』の周辺の現象をめぐって」北海道大学大学院主催「言語系合宿2009」（於：新篠津村宿泊研修施設）2009年6月14日
16. 「現代日本語の終助詞『カ』と現代中国語の語気助詞『嗎 (ma⁰)』について」北海道大学大学院主催「研究井戸端会」（於：北海道大学）2009年5月29日
17. 「日本語第二言語話者による『たぶん』を含む発話連鎖ー相互行為分析の観点からー」北海道大学大学院主催「春のコロキアム2009」（於：北海道大学遠友学舎）2009年3月17日
18. 「日本語の自然会話における『たぶん』の使用」北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院修士論文中間発表会（於：北海道大学情報教育館）2008年8月1日
19. 「会話者間の『理解』について」北海道大学大学院主催「春のコロキアム2008」（於：北海道大学遠友学舎）2008年3月18日
20. 「会話分析の基本理念とその関連領域」北海道大学大学院主催「言語系合宿2007」（於：北海道青少年会館）2007年6月17日

演講：

1. 「『專題研究』、如何選『專題』、怎麼做『研究』？」東海大學日本語言文化學系專題演講（於：東海大學）2019年5月28日、6月4日
2. 「日本語ノンネイティブの先生に聞こう！ー日本語学習者が今、日本語教師としてー」北海道日本語教育ネットワーク2010年度第3回勉強会（於：札幌エルプラザ）2011年1月28日